

こおりやま広域圏内の図書館をたずねて

VOL.09 玉川村公民館図書室（クックちゃん文庫） 令和8年9月1日発行

※本企画は、「こおりやま広域圏」内の図書館を広くご紹介し、相互利用の促進を図るためのものです

図書室の概要

所在地 石川郡玉川村小高大谷地71
電話 0247-57-4632
開館年月日 平成15(2003)年7月15日
蔵書数 (令和7年度)
(計) 20,393冊 (クックちゃん号含む)
貸出冊数 (令和7年度)
(一般) 8,075冊 (児童書)10,743冊
(クックちゃん号) 1,728冊
貸出人数 4,164人(うちクックちゃん号645人)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始
開館時間 各日 10:00~18:00



クックちゃん文庫は、平成15(2003)年に開館した公民館内の図書室ですが、児童書を中心に充実した設備をもち、キッズルーム、学習コーナーもあります。また、体育館・公民館が併設され、同一敷地内に村民グラウンドと、主にフットサル場として使用する多目的広場「クックドーム」がある村の生涯学習の集積地になっており、将来的には小中学校も同一敷地内に移転予定です。クックちゃんとは、村の鳥・山鳩にちなむキャラクターで、各施設に描かれているほか職員のユニフォームにもあしらわれています。村には書店がないため、クックちゃん文庫の担う役割は大きいものがあります。



子どもたちに大人気！
移動図書館「クックちゃん号」

図書室の特色

閲覧コーナー



キッズスペース



遊具を備えた本格的なキッズスペースをはじめ、児童書がメインですが、一般の新刊も充実しています。村内の方はもちろん、こおりやま広域圏からも多くの方が訪れます。

職員のおすすめ資料

『ヨシタケシンスケコーナー』

クックちゃん文庫でおすすめしているのはヨシタケシンスケの著書です。クックちゃん文庫では、人気絵本作家・ヨシタケシンスケの特設コーナーを設置しているほか、2026年8月20日には「ヨシタケシンスケ展かもしれない」などを巡る夏休み図書館ツアーを企画しました。



担当の我妻さんと
「ヨシタケシンスケコーナー」

玉川村の公式イメージソング

「おいでよ！玉川村」

福島市出身のシンガーソングライター、MANAMIさんが手掛けた、村の公式テーマソングです。福島空港、乙字ヶ滝、クックの森、さるなし、道のサルビアなど村の拠点や観光地、名産が生き生きと歌われており、「1度といわず2度3度おいでよ」と歌われるとおり、つつい再訪したくなる楽しい歌です。村では、役場や施設の待受曲にしているほか、夕方5時の「防災たまかわ広報」の放送にも使用されています。なお、MANAMIさんは郡山市の市制施行100周年記念ソング「ひらけ みらいへ」も歌っています。



飯坂線電車内（貸切列車）で熱唱するMANAMIさん。もちろん飯坂線のイメージソングもあります。県内をまたにかけて大活躍。（写真・本人提供）

周辺の見どころ

福島県の空の玄関
福島空港

宝池

村民グラウンド

村民のPRカー



阿武隈川

さるなし

その名のとおり、猿が食べてすぐなくなってしまうといわれる村の特産です。「なし」とつきますが、梨ではなくキウイフルーツに近い果実です。

乙字ヶ滝

←須賀川

118

石川→

沿道のサルビア

たまかわ文化体育館アリーナ

玉川村小高大谷地71

クックちゃん文庫、公民館と同一建物で、空調と可動式椅子を備え、講演会などにも対応した施設です。

クックドームたまかわ

玉川村小高大谷地71

人工芝のフットサル場、ドッジボールコートとして利用される、屋根付き広場です。

編集後記

阿武隈山地の豊かな自然に抱かれた福島県の空の玄関、福島空港の所在地として知られる玉川村の公民館、体育館、グラウンド、多目的ドーム、こども園が一体化した生涯学習拠点にある、玉川村公民館図書室「クックちゃん文庫」を訪問しました。MANAMIさんが歌う村の公式イメージソング「おいでよ！玉川村」で福島空港、乙字ヶ滝、クックの森、沿道のサルビア、キウイに似たさるなしと歌われているように2度、3度と訪れたくなる村です。

作成：郡山市中央図書館管理係 TEL 024-923-6601